

令和7年3月19日

保護者各位

修明高等学校長

令和6年度学校評価アンケートの結果について

仲春の候、保護者の皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、11月に実施いたしました学校評価アンケートにつきましては、御多用中のところ御協力いただきまして誠にありがとうございました。

つきましては、結果について下記のとおり報告いたします。今回の結果をもとに、本校の教育活動の改善に生かしてまいりたいと存じます。

記

- 1 実施期日 令和6年11月11日～11月15日
- 2 有効回答数及び回収率
保護者 225名 (61.5%)、 生徒 341名 (93.2%)、 教職員 42名 (73.7%)
- 3 調査結果 別紙を御参照ください。
- 4 結果の分析の概要 (「よく当てはまる」または「ほぼ当てはまる」を高評価としています。)

分野1：専門性の深化

保護者・生徒・教員ともに全ての項目で、「よく当てはまる」「ほぼ当てはまる」の割合は昨年度と同様の傾向にある。生徒においては、3項目とも高い評価となっている。保護者からは、「基礎・基本の定着」について、高評価が9割となっている。しかし、「わかりやすい授業」の項目については、「分からない」と回答する保護者が2割程度ある。

分野2：最適解の探究

「主体的に学ぶ態度」の項目は、保護者・教員ともに他の項目より低い評価となったが、生徒については、「よく当てはまる」との回答が3割程度ある。また、生徒の評価では、「進路情報の提供」「進路希望に応じた指導」「進路意識の啓発」「課題解決力を養う機会」の4項目で「よく当てはまる」「ほぼ当てはまる」との回答が9割を超えた。保護者については、「進路情報の提供」「進路希望に応じた指導」「進路意識の啓発」の項目について、高評価が7～8割あるものの、「分からない」と回答する保護者が1割程度あった。

分野3：地域への貢献

「PTA活動への参加」の項目において、保護者・教員・生徒からの評価が低い。この項目は、昨年度も他の項目と比較すると低い評価であった。「情報発信」の項目については、生徒は「よく当てはまる」「ほぼ当てはまる」と回答した割合が昨年より増加しているものの、保護者・教員については、昨年度と比較して低い評価となった。「地域との連携」については、保護者・教員・生徒とも、高評価が9割程度となっている。

分野4：共生への視点

「教育相談」の項目で、「あまり当てはまらない」「分からない」と回答する保護者が多かったが、生徒は「よく当てはまる」「ほぼ当てはまる」という回答が前年度より増えている。「学校行事」「基本的生活習慣」「規範意識」については、保護者・教員・生徒とも高い評価となった。

その他

「家庭学習時間」の項目は、保護者、生徒の回答において、「1時間以上2時間未満」と「1時間未満」の合計が8割を超えている。この結果は、昨年度も同様であった。

「満足度」については、今年度も評価が高かった。

【全体を通して】

「主体的に学ぶ態度」についての評価を踏まえ、生徒が進んで学ぶ授業や活動の工夫に取り組んでまいります。重ねて、よい評価をいただいた項目について、現在の取組をさらに充実させてまいります。学校評価アンケート結果につきまして、御不明な点などがございましたら遠慮なくお問い合わせください。

5 その他

本調査結果、自由記述に記載のあった御意見に関する回答など、学校評価アンケートの詳細は、本校のホームページに掲載しております。

また、学校の取り組みや活動についての紹介なども掲載されておりますので、ぜひ御覧ください。

→ <https://shumei-h.fcs.ed.jp/> (右のQRコードも御利用ください)



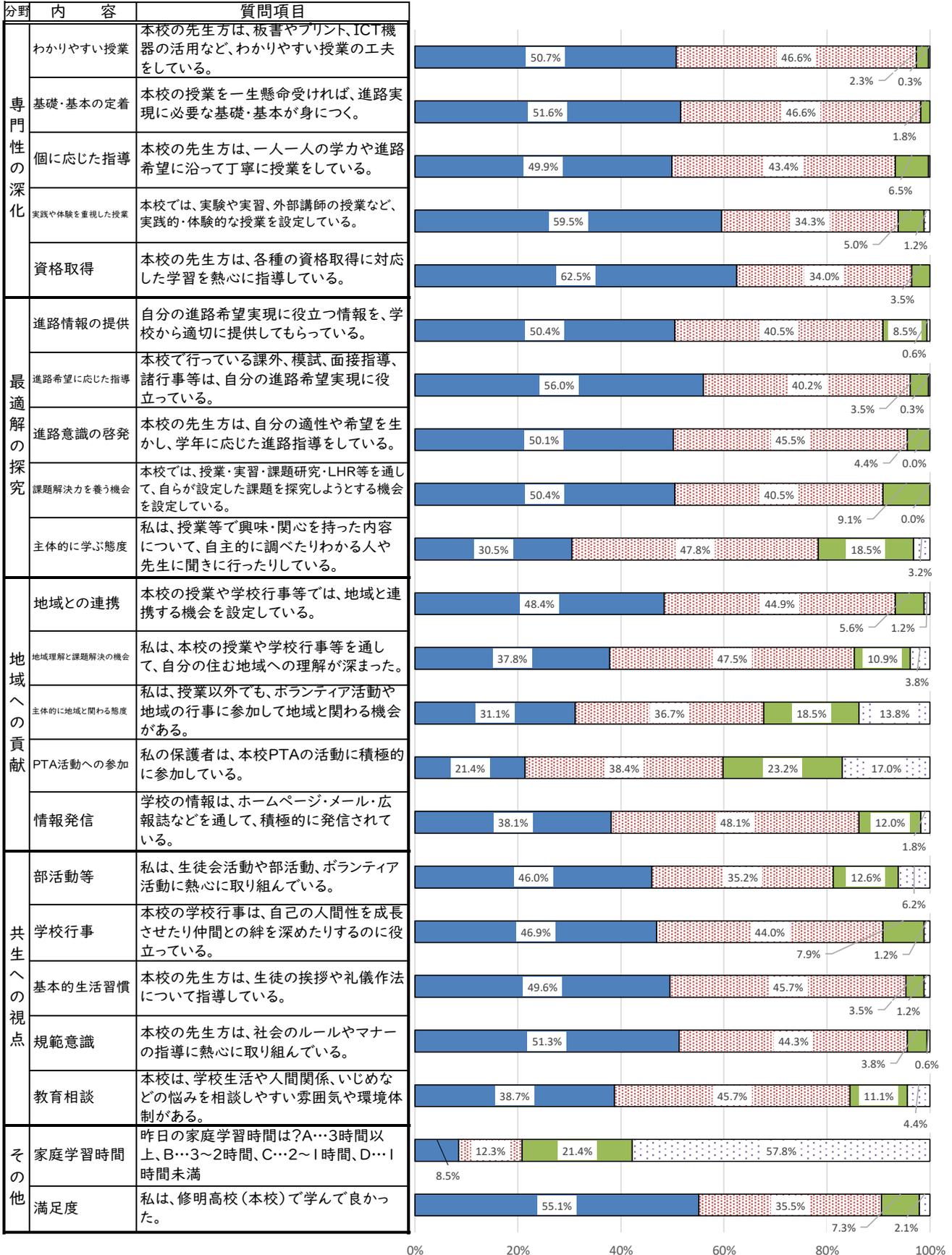
(事務担当：教頭 0247-33-3214)

学校評価アンケート結果（生徒）

令和6年11月11日～15日実施



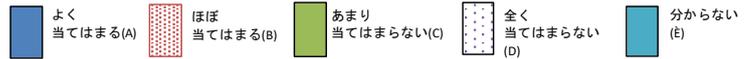
有効回答数 341名 回収率 93.2%



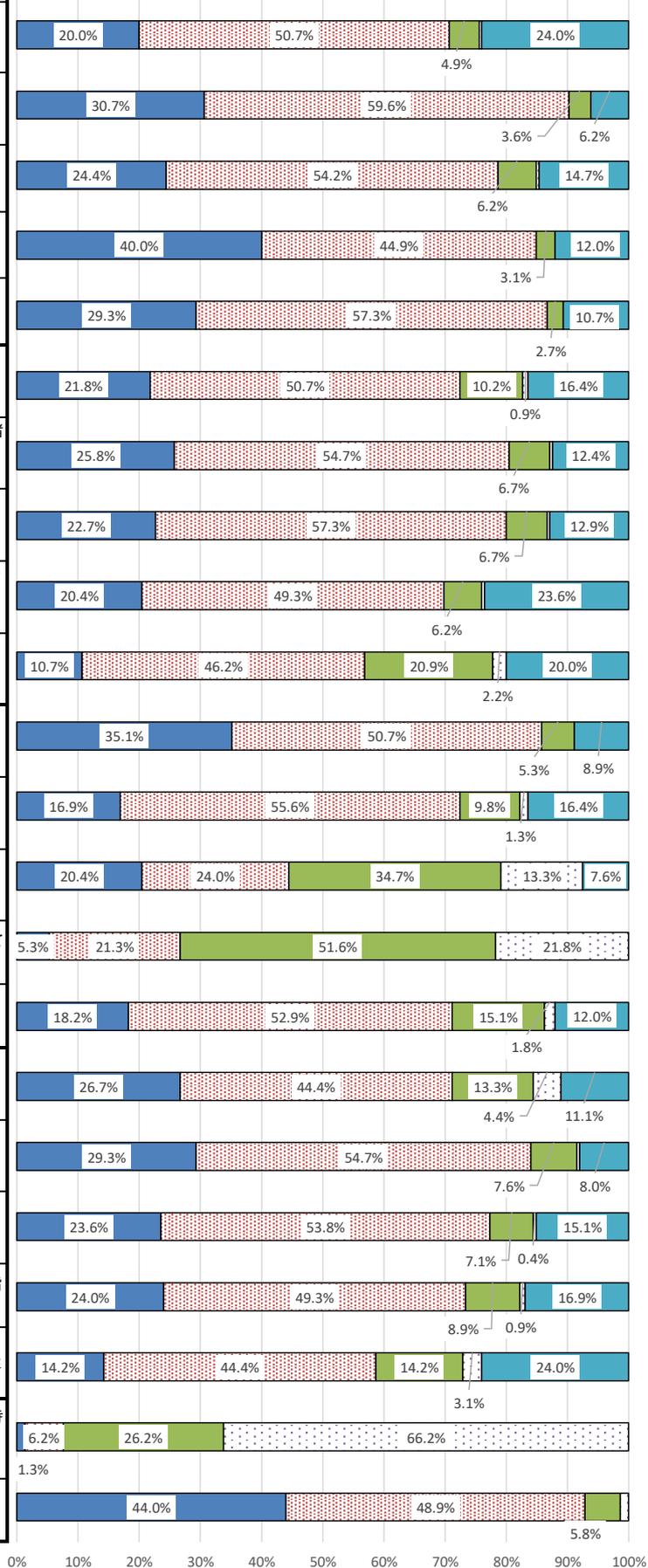
学校評価アンケート結果（保護者）

令和6年11月11日～15日実施

有効回答数 225名 回収率61.5%



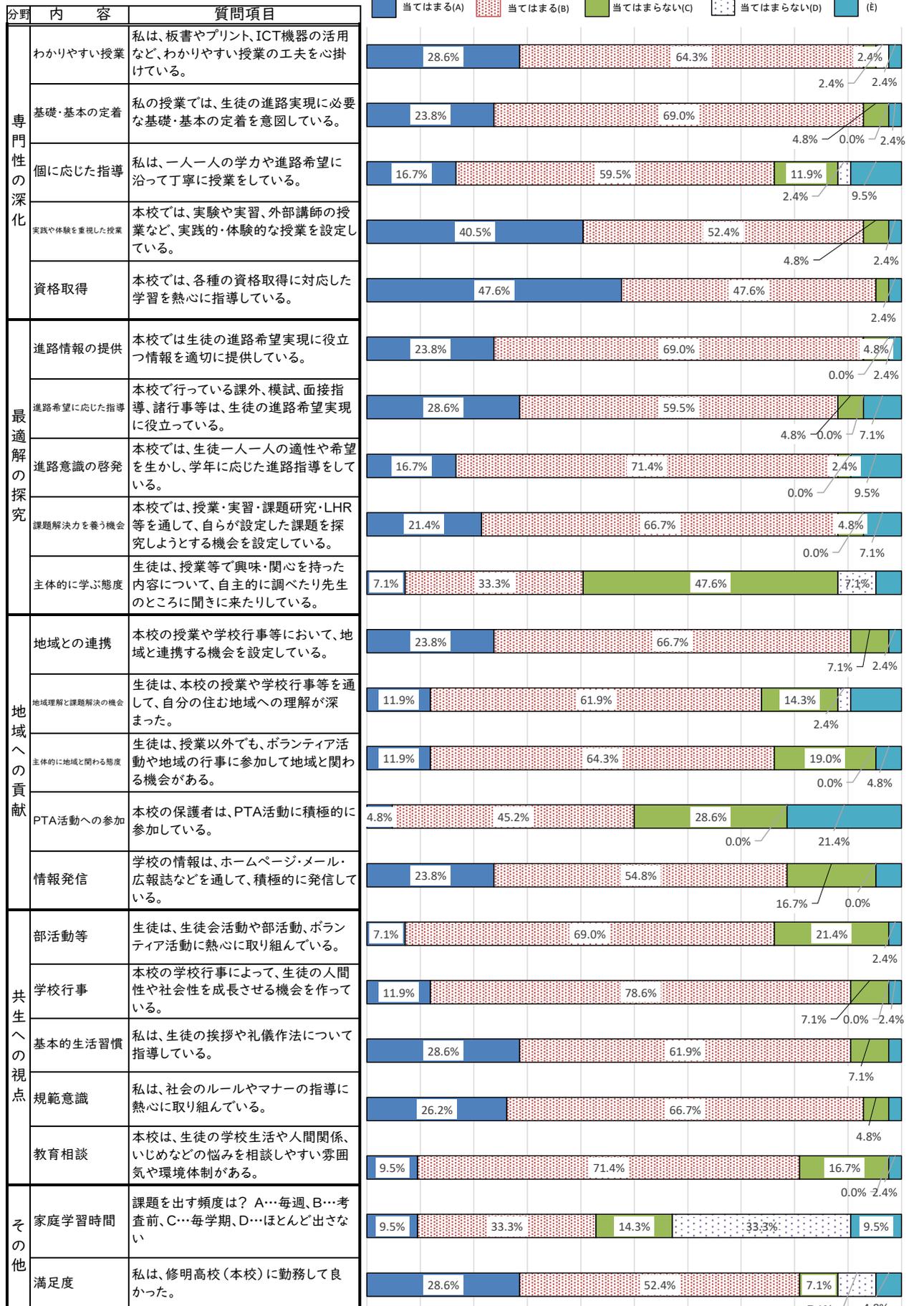
分野	内容	質問項目
専門性の深化	わかりやすい授業	本校の教員は、板書やプリント、ICT機器の活用など、わかりやすい授業の工夫をしている。
	基礎・基本の定着	お子様が本校の授業を一生懸命受ければ、進路実現に必要な基礎・基本が身につく。
	個に応じた指導	本校の教員は、一人一人の学力や進路希望に沿って丁寧に授業をしている。
	実践や体験を重視した授業	本校では、実験や実習、外部講師の授業など、実践的・体験的な授業を設定している。
	資格取得	本校の教員は、各種の資格取得に対応した学習を熱心に指導している。
最適解の探究	進路情報の提供	お子様の進路希望実現に役立つ情報を、学校から適切に提供してもらっている。
	進路希望に応じた指導	本校で行っている課外、模試、面接指導、諸行事等は、お子様の進路希望実現に役立っている。
	進路意識の啓発	本校の教員は、お子様の適性や希望を生かし、学年に応じた進路指導をしている。
	課題解決力を養う機会	本校では、授業・実習・課題研究・LHR等を通して、自らが設定した課題を探究しようとする機会を設定している。
	主体的に学ぶ態度	お子様は、授業等で興味・関心を持った内容について、自主的に調べたりわかる人や先生に聞きに行ったりしている。
地域への貢献	地域との連携	本校の授業や学校行事等では、地域と連携する機会を設定している。
	地域理解と課題解決の機会	お子様は、本校の授業や学校行事等を通して、自分の住む地域への理解が深まった。
	主体的に地域と関わる態度	お子様は、授業以外でも、ボランティア活動や地域の行事に参加して地域と関わる機会がある。
	PTA活動への参加	私は、本校PTAの活動に積極的に参加している。
	情報発信	学校の情報は、ホームページ・メール・広報誌などを通して、積極的に発信されている。
共生への視点	部活動等	お子様は、生徒会活動や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組んでいる。
	学校行事	本校の学校行事は、お子様の人間性を成長させたり仲間との絆を深めたりするのに役立っている。
	基本的な生活習慣	本校の教員は、生徒の挨拶や礼儀作法について指導している。
	規範意識	本校の教員は、社会のルールやマナーの指導に熱心に取り組んでいる。
	教育相談	本校は、お子様の学校生活や人間関係、いじめなどの悩みを相談しやすい雰囲気や環境体制がある。
その他	家庭学習時間	お子様の昨日の家庭学習時間は？A…3時間以上、B…2時間以上3時間未満、C…1時間以上2時間未満、D…1時間未満
	満足度	お子様を、修明高校（本校）で学ばせて良かった。



学校評価アンケート結果（教員）

令和6年11月11日～15日実施

有効回答数42名 回収率73.7%



令和6年度学校評価アンケート 意見・要望等に対する回答

自由記述には、下記のように多くの意見をいただきました。なお、△の意見は、学校としての回答を記載しております。

情報発信について

◎ 授業や活動等についての周知

△本人がなかなか話をしてくれないので学校での状況がうまく把握できません。

(保護者)

△子供の学校生活が、あまり見えてこないのので、「分からない」という回答が多かったです。(保護者)

○先日、授業参観をさせていただきました。小学生とのふれあう時間があり修明生が子どもたちに説明する言葉かけや隣に寄り添って親切に教えていた姿が素晴らしいと感じました。今後も先生方のご指導よろしくお願いします。

→ 授業や活動につきまして、学校のホームページやSNS（インスタグラム）に随時掲載しております。福島県教育委員会の情報発信サイト「note」を利用した発信も積極的に行っています。それらをとおして、今後も一層周知に努めてまいります。

例年11月上旬に授業公開を実施しております。令和7年度は11月2日（日）に公開文化祭があります。ぜひ来校いただきまして、生徒の様子を参観ください。

また、保護者の方へのメールでの連絡につきましては、今年度から、より活用しやすい「39メール」という連絡アプリを導入しました。登録への御協力をお願いいたします。

生徒の学習や学校生活について

◎ ICTの活用

△ タブレットを活用した授業をもっとして欲しい。入学時に購入しましたが、あまり必要性がない感じます。もっとタブレットを活用した授業をして欲しいと思います。

→ 本校では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向け、一人一台端末を用いて、ICTを有効的に活用した授業を推進しております。その取組として、全学年で「ロイロノート」を活用し、生徒が主体的に学ぶことができる双方向的な学習を行っています。また、生徒の基礎学力の定着に向けて「スタディサプリ」を導入し、家庭学習等で利用できるようにしています。学校でのICT活用は、学びを深めるための一つの方法・手段となっており、今後もICTを有効に活用しながら、確かな学力の定着に今後も取り組んでまいります。

進路指導に関して

△ 自身の進路について真剣に向き合える様な機会がもっと充実すると思います。(保護者)

→ 各学科で教育課程の違いはありますが、生徒の進路実現を目指す指導は、どの学科も同様に行っております。今後も進路講演会の開催や、進路アドバイザーや担任による三者面談などを実施し、生徒の希望に応じた進路選択ができるよう、努めてまいります。学校と家庭が連携・協力し、進路に向けた生徒一人一人の取組を支えてまいります。いつでも担任もしくは進路指導部へ御相談ください。

自動販売機について

△自動販売機の値段が高いので安い業者の自動販売機を入れて欲しい。他校に練習試合に行きますが、修明のものは古いし種類も少ないと思いますご検討よろしくお願いします。

(保護者)

△自販機を新500円使えるようにして欲しい(生徒)

→ 学校の自動販売機については、売り上げの一部が体育文化後援会の手数料収入となっています。

こちらについては、複数年契約で令和7年3月末までで契約時期の更新となります。近年の電気代や原価による価格上昇を踏まえ、手数料率見直しによる商品価格の変更及び新たに新500円、千円に対応できる自動販売機を1台増設するべく、現在手続き中です。